

平成 30 年度全国学力・学習状況調査 結果分析・活用について

学校名	大磯町立国府中学校
-----	-----------

1 調査結果の分析で明らかになったこと

	習得の状況が良好であると判断できるもの	指導の改善・充実が求められるもの
国 語	<ul style="list-style-type: none"> ・ 選択式の問題 ・ 漢字の読み ・ 自分の考えを整理して発表する取り組み 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 記述式の問題 ・ 論理的に自分の考えを文章にする問題 ・ 話し合いの中で考えを深める取り組み
数 学	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三角形の外角を表す式を求める問題や式の値を求める問題 ・ 数学の勉強は好きである 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 絶対値を求める問題や作図の問題 ・ 最後まで解答を書こうと努力する取り組みや諦めずにいろいろな方法を考える
理 科	<ul style="list-style-type: none"> ・ 理科に対する興味関心 ・ 実験を行っている回数 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地学分野の取り組み ・ 実験の結果や考察を議論する時間を確保する取り組み

質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ・ 自分にはよいところがあると考える生徒の数は全国平均とほぼ変わらないが、校内の年度別比較ではもっとも多い。 ・ 授業で地域のことを調べたり、地域の人と関わったりする機会やボランティア活動に参加する割合は全国平均より高い。 ・ 学校の規則を守っている生徒が全国平均よりも低い。
-----	--

2 学校運営及び授業の充実に向けた取り組み

<ul style="list-style-type: none"> ・ 既習事項を確認したり、小テストを実施したりすることで基礎基本の定着を図る。 ・ 生徒が主体的に取り組み、話し合い活動を取り入れるなど学び合うことができる授業を創造する。 ・ 個別支援など生徒の学習状況に応じた指導体制を整える。 ・ 互見授業や校内授業研究会等授業改善に向けた研修を計画的に実行する。 ・ タブレットなどの I C T 教材や視聴覚教材など、生徒の理解度を援助する教材教具の工夫改善に努める。

3 家庭（地域）へのお知らせ ※取り組んでいただきたい内容や知っておいてほしい内容等

<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣の確立を呼びかけることで家庭学習の習慣化を図るなど、保護者と連携し、学ぶことの意味や理解することの楽しさに気づき、「自ら学び続ける生徒」の育成に努めます。
